

# 第48回 日本糖尿病学会 臨床試験発表

東京都済生会中央病院(内科・食養科)にて弊社の糖尿病食「すこやか膳」を糖尿病患者に3食・3ヶ月間給食していただく臨床検査が行われました。

この結果を第48回日本糖尿病学会にて検査データ発表が行われ、**治療食としての有意性が顕著であったとの結果発表がされました。**

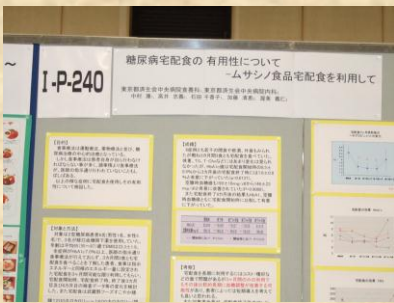
今までの治療食活用・指導を科学的に証明するもので、日頃の医師・栄養士様の地道な指導活動の賜物と言えるでしょう。

弊社も腎臓病食「やすらぎ膳」とともに生活習慣病改善の為、安心で安全な商品作り、心のこめた宅配提供に邁進して参ります。



## <成績>

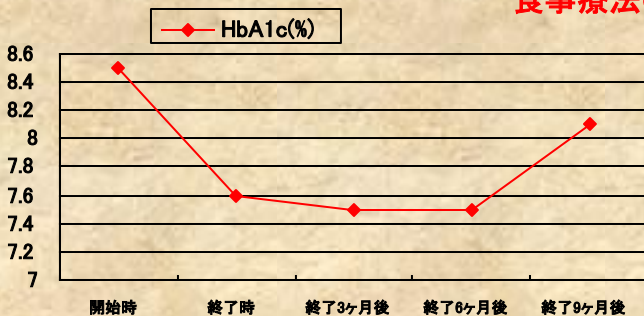
HbA1c値は宅配食開始時 $8.5 \pm 0.9\%$ から3ヵ月後宅配終了時には $7.6 \pm 0.8\%$ と有意に下がっていた( $p=0.0137$ )。空腹時血糖値も $199 \pm 18\text{mg/dl}$ から $146 \pm 23\text{mg/dl}$ と有意に改善されていた( $p=0.0008$ )。



## <考察>

宅配食を長期に利用するにはコスト・嗜好などの面で問題があるが**3ヶ月間のみの利用でもその後比較的長期に血糖調整が改善する可能性**があり、患者によっては短期導入を考えたも良いと思われる。また宅配終了後のアンケート調査で、その後の食事量の参考になったと答えている事から、**糖尿病食事療法の教育という点でも効果があった**と考える。

	HbA1c(%)	空腹時血糖
開始時	8.5	199
終了時	7.6	146
終了3ヶ月後	7.5	156
終了6ヶ月後	7.5	138
終了9ヶ月後	8.1	149



## <結論>

今回の結果により諸事情で食事療法がうまくいかない症例の血糖コントロールに、**宅配食が有効であったことが認められた**。また**3ヶ月の宅配食はその後の6ヶ月の血糖調整の改善**をもたらした。



株式会社 武蔵野フーズ  
ムサシノ食品 健康宅配本部